

寅さん歩 その24

半径 30 分以内ー3

六義園



平野 武宏

八柳修之さんの「STAY HOME 半径 500m 以内」からヒントをいただき「寅さん歩 半径 30 分以内」を新たなテーマとしました。自宅から 30 分以内で歩いて行けるマイお散歩コースです。新型コロナウイルス感染拡大に伴う「緊急事態宣言」は 5 月 25 日解除されましたが、毎日の感染者が減らない東京都では「博物館めぐり」の再開がまだ難しい状況です。しばらくの間、新テーマを紹介します。今回は東京都立 9 庭園の一つで特別名勝の「六義園」を訪問します。写真右上は園内の築山（藤代峠）からの展望です。桜、つつじ、紅葉の時期の訪問がお奨めです。最寄駅は代表例です。

バーチャルウォークの途中経過も報告します。

【六義園】 和歌の心息づく大名庭園

文京区本駒込 6-16-3 最寄駅 JR 駒込駅南口

駒込駅南口から本郷通りを横断、左折、徒歩 7 分で正門（写真下）に到着です。桜や紅葉のライトアップなどのイベント時には駒込駅南口から 2 分の「染井門」も臨時開門されます。寅次郎の自宅からは徒歩 25 分で「六義園」正門に到着します。寅次郎、都立 9 庭園共通の年間パスポート（一般 4000 円、65 歳以上 2000 円）を購入し、桜、つつじ、紅葉の時期に何度も訪問しています。

開園時間 9 時～17 時、休園日 年末年始

（12 月 29 日～1 月 1 日）、入園料は一般 300 円、65 歳以上 150 円、小学生以下及び都内在住・在学の中学生は無料です。

みどりの日（5 月 4 日）、都民の日（10 月 1 日）は無料公開日です。新型コロナウイルス

感染拡大防止で当面の間、開園時間は 10 時～16 時となっています。

お出かけの際は HP でご確認ください。



五代将軍・徳川綱吉の信任が厚かった川越藩主・柳沢吉保が 1702 年（元禄 15 年）に築園した和歌の趣味を基調とする「回遊式築山泉水」の大名庭園です。池をめぐる園路を歩きながら移り変わる景色を楽しめる温和な日本庭園で園内には和歌の浦の景勝や和歌に詠まれた名勝、中国古典の景観が「八十八境」として映し出されています。江戸時代の大名庭園の中でも代表的なもので、明治時代に入って、三菱の創業者である岩崎彌太郎の別邸になりました。

1938 年（昭和 13 年）岩崎家より東京市（都）に寄付され、同年 10 月 16 日開園、1953 年（昭和 28 年）国の名勝に指定された貴重な文化財です。シダレザクラ、紅葉、つつじが有名です。写真下左はシダレザクラの見事な大木、写真下右は園内で一番高い築山「藤代峠」に咲くつつじです。標高 35m、いただきは「富士見山」と呼ばれ、素晴らしい展望が開けます。紀州（現在の和歌山）にある同名の峠から名付けされました。（タイトル右の写真です）



寅さん歩 82 東京の紅葉・黄葉-1、寅さん歩 313 東京の桜 2020 をご参照ください。

【こぼれ話-1】 柳沢吉保と将軍綱吉

柳沢吉保は、上野国立山館林藩士柳沢安忠の長男として江戸市ヶ谷に生まれました。1680 年（延宝 8 年）館林藩主の綱吉が五代将軍として江戸城に入ると吉保は綱吉の学問上の弟子となって関係を深め、1688 年（元禄元年）には御用人に就任し、禄高 1 万 2 千石の大名へと出世します。元禄年間、綱吉は常盤橋内の柳沢邸に 58 回におよぶ御成りを行っており、これは尋常ではない親密さで武家の男色関係を色濃く示しているという。また綱吉の生母 桂昌院が 1701 年（元禄 14 年）に王子稻荷参詣の帰路に六義園に立ち寄っています。その時の様子が吉保の「松陰日記」に記されており政務多忙の中で吉保は屋台を設けて、張子・扇・草紙・果実・草花など女性好みの品物を集めて、桂昌院はもとよりお供の者や女房までをもてなしたことが分かります。（特別企画に参加時の資料より）

【こぼれ話一2】 六義

柳沢吉保が命名した「六義園」の「六義」は中国の詩の分類法にならった紀貫之の「古今和歌集」の序にある和歌の分類六体（そえ歌、かぞえ歌、なぞらえ歌、たとえ歌、ただごと歌、いわい歌）に由来したものです。

中国の古代の「毛詩」に記されており、「賦」・「比」・「興」・「風」・「雅」・「頌」の六体の詩道の基本で詩作にいう六種類の分類を表すものだといえます。

その意味は以下のとおりです。

「賦（ふ）」	詩について、感想をそのまま述べること
「比（ひ）」	例を取って感想を述べること
「興（こう）」	外の物に触れて感想を述べること
「風（ふう）」	民間で行われる歌謡
「雅（が）」	朝廷でうたう雅楽の詞藻（しそう）
「頌（しょう）」	宋廟頌徳（そうびょうしょうとく）の詞藻

（特別企画に参加時の資料及び六義園パンフレットより）

【バーチャルウォーク途中経過】

八柳修之さんの東京 2020 オリンピック聖火リレー
神奈川県コース（380 k m）と東京都コース（160 k m）
のバーチャルウォークが F W A ホームページに
「Y R ・ 四季の道」に掲載されました。

東京 2020 オリンピック・パラリンピックは 2021 年に
延期となり、予定の聖火リレーは中止となりましたが、
バーチャルウォークの聖火リレーは健在です。



寅次郎、5月14日 東京都コース（160 k m）に挑戦、世田谷区駒沢のオリンピック公園をスタート、世田谷区、狛江市、稲城市、町田市、多摩市、日野市、昭島市、八王子市、檜原村、奥多摩町、日の出町、青梅市、瑞穂町、羽村市、あきる野市、福生市、武蔵村山市、立川市、国立市、国分寺市、小平市、東大和市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市、小金井市、調布市（都下島しょ部は省略）、三鷹市、武蔵野市、杉並区を経て6月10日中野区（91.1 k m 地点）に到着しました。これからは練馬区へ向かいます。

しばらくは例会やY Rがお休みですので、自宅近くにマイお散歩コースを見つけ、その距離を累計して楽しむバーチャルウォークを始めませんか。
FWAのHP「Y R・四季の道」には多くのバーチャルコースが掲載されています。歩く際は密閉・密集・密接の3密にならないようご注意ください！

平野 寅次郎 拝